

仮平均を使って求めよう 視点2

1. 単元名 単位量あたりの大きさ (5年生 11月)

2. 改善の動機・意図

平均の学習では、多いところから少ないところへ移動してならす方法や、全てを足した後、均等にする方法を学習してきた。また、それらを計算で求めることができた。本時では、平均を求める時に、より効率的に求める方法はないか模索する。そして、仮平均を使えば、より効率よく平均を求めることができることをねらった。

3. 授業の構想

既習を確認し、仮平均で求める式を提示する

T1 たまごの重さの平均をこのような式でできます

$$(16 + 15 + 14 + 18 + 15 + 13 + 14) \div 7 = 15 \quad 40 + 15 = 55$$

C1 どうやって求めたのかな？

C2 始めの式は、たまごの重さが40gよりどれだけ大きいか表していて、それを全部足して7でわっているよ

T2 7という数はどんな意味かな？

C3 たまごの個数だ

T3 15という出てきた数はどんな意味かな？

C4 40gよりも大きい数の平均だ

C5 だから、40に15を足して、平均が55gになるよ

C6 計算が簡単にできるね

T4 40を仮の平均として求めた方法で仮平均を使えば効率的に求められるよ

C7 仮平均は40以外でもできないかな

<他の数でもできないかな？>

C8 私は仮平均を50にして考えたよ

$$(6 + 5 + 4 + 8 + 5 + 3 + 4) \div 7 = 5$$

$$50 + 5 = 55 \quad 50の方が簡単$$

C9 私は仮平均を53にして考えたよ

$$(3 + 2 + 1 + 5 + 2 + 0 + 1) \div 7 = 2$$

$$53 + 2 = 55 \quad 53が一番小さい数だからより計算がしやすいよ$$

C10 私は仮平均を60にして考えたよ

$$(4 + 5 + 6 + 2 + 5 + 7 + 6) \div 7 = 5$$

$$60 - 5 = 55 \quad 60でもできた \quad その場合は60から引くよ$$

C11 仮平均は自分で数を決めて計算できるから便利だ

T5 仮平均で求めると効率的に平均を求めることができるよ

C12 使っていこう

